

統 計

病理センター剖検輯報 第 7 報
(2004 年度(平成 16 年度、日本病理学会第 47 輯掲載予定分))

病理センター、病理科；病理医

五十嵐 俊彦

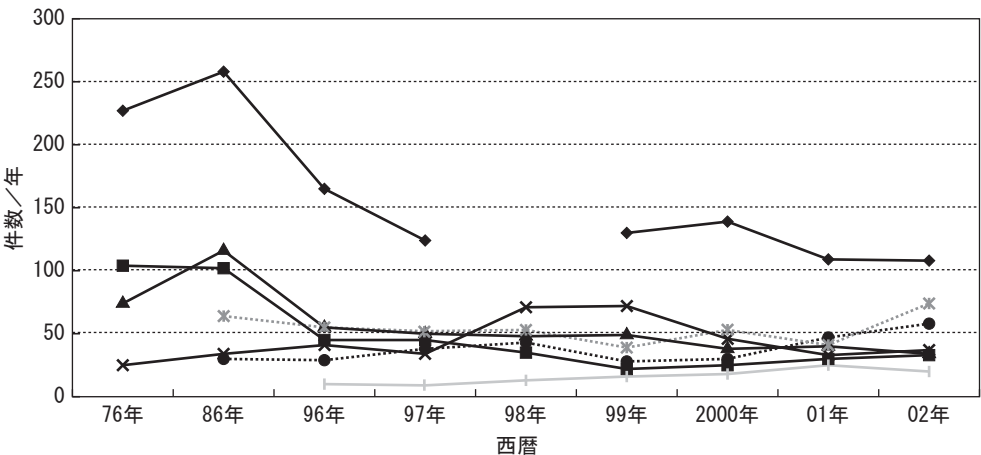
キーワード：JA 新潟県厚生連病理センター、剖検輯報、2004 年度(平成 16 年度)

2004 年度(平成 16 年度)の新潟県厚生連病理センター病理解剖記録を掲載しました(表 2)。当雑誌の最終原稿締め切りが年末の為毎年 12 月解剖例の解析が不十分となりやすく、その点を解消する為に 12 月分のみ連続する 2 年度にわたって重複して掲載することになりました。詳しい検討内容は当施設保存の詳細な剖検輯報表に保存してありますので、希望がありま

したら、改めて問い合わせ頂きたいと思います。
新潟県厚生連関連施設での剖検例を積極的に情報開示することは、医療の質を見直す意味において意義があるのではないかと考えております。病理解剖の意義の普及と今後の厚生連医療の進歩を期待します。あわせて、県内主要施設における年間解剖件数の推移を掲載しましたので、参考にしていただきたいと存じます(表 1、図 1)。また、2004 年度ならびに直近年間の業務実績も掲載しました(表 3)。

表 1. 図 1 新潟県内施設の剖検件数の年度別推移

昭和・平成		51	61	8	9	10	11	12	13	14
登録番号	輯報巻数	19	29	39	40	41	42	43	44	45
西暦		76 年	86 年	96 年	97 年	98 年	99 年	2000 年	01 年	02 年
11501	新潟大学大学院+脳研究所	227	258	165	124		130	139	109	108
61501	県立がんセンター新潟病院病理部	104	102	45	45	35	22	25	30	33
61502	新潟市民病院臨床病理部	74	116	55	50	48	49	38	40	34
61503	長岡赤十字病院病理部	25	34	41	34	71	72	46	33	37
61504	厚生連病理センター		64	55	52	53	39	53	41	74
61509	県立中央病院病理検査科		30	29	38	43	28	30	47	58
61512	済生会新潟第二病院病理検査科			10	9	13	16	18	25	20



◆ 新潟大学大学院+脳研究所 ■ 県立がんセンター新潟病院病理部 ▲ 新潟市民病院臨床病理部 ✕ 長岡赤十字病院病理部
※ 厚生連病理センター ● 県立中央病院病理検査科 + 済生会新潟第二病院病理検査科

謝 辞

例年、一年間分の臓器整理・火葬時に、解剖慰霊祭を施行しておりますが、改めて、病理解剖に協力いただいた御遺体提供者の御冥福をお祈りするとともに、その御家族・親戚、日々の献身的治療並びに解剖承諾に努力された医療スタッフの皆様にご礼を申し上げます。

英 文 抄 録

Statistics. Annual report of pathological autopsy cases

in Pathology Center of JA Niigata Prefecture

Department of Pathology, Pathology Center ; Pathologist
Toshihiko Ikarashi

An annual report of pathological autopsy cases in Pathology Center of JA Niigata Prefecture from 2003 (Heisei 15 th) was listed in this paper.

Key word : Pathology Center of JA Niigata Prefecture, annual report of pathological autopsy, 2004 (Heisei 16)

表 2 2004 年度(平成 16 年度)剖検一覧表(ただし 2003 年度 12 月分を含む)

西暦年度－番号 (実施月／日、 時：分)	年齢(生年月日)、 性、仕事、住所、 出所担当	臨床診断(病悩期間)	病 理 診 断	CPC 実施状況	問 題 点
SN 03-038 (03/12/04, 15：30)	76 才 (1927/02/15)、 女、未記載、長岡市、 長岡中央救外 脳外北澤	心房細動・高血圧・肥大型心筋症疑い・脂肪肝・腎結石・椎骨脳底動脈循環不全(9 年、開業医)、心原性左側大脳塞栓疑い(画像上左側前頭葉・側頭葉陳旧性多発硬塞巣、左脳梁周動脈・中大脳動脈 M2 末梢閉塞)リハビリテーション中(3 週)、院内歩行訓練直後車椅子上で突然死(大動脈瘤解離心タンポナーデ疑い)	主病変：突然死(新鮮心筋梗塞：赤色血栓形成：右冠動脈中央部～末端部、洞結節萎縮・脂肪浸潤、房室結節周囲硬塞、不整脈疑い)＋心肥大(高血圧＋不整脈＋肥大型心筋症？550 g、左室中隔前壁 3 cm 厚、側壁 1.5 cm 厚、disarray 不明瞭、筋線維幅 28 μm 中等度肥大)、陳旧性心原性右大脳塞栓症リハビリテーション中車椅子上突然死、副病変：陳旧性心筋梗塞：左前側壁心内膜側 1.5 cm、下行結腸憩室、子宮摘出術後状態	2004/6/16 長岡中央 CPC	心筋症の可能性が否定できない
SN 03-039 (03/12/07, 21：30)	71 才 (1932/07/07)、 男、農業、柏崎市、 刈羽郡内佐藤	脾臓疑い(7 月)、脾周囲線維化、脾部分での門脈閉塞、急性呼吸促進症、糖尿病、アルコール性脂肪肝	主病変：脾臓(脾頭・体、6 x 3 cm、浸潤型、浸潤性脾臓癌、管状腺癌、高分化型、門脈侵襲・閉塞、局所リンパ節転移、閉塞性萎縮)、副病変：慢性腹膜炎・高度癒着、腹水：1550 ml、肺鬱血・浮腫、胸水(左：900 ml)、胸膜癒着：右、心拡張、黄疸、肺気腫：上葉、φ 4 cm、胆汁ドレーン：心窩部正中、胆嚢摘出術後：右季肋部	2004/03/02 郡病 CPC	解剖時、脾病変は炎症か腫瘍か不明であったが、臨床上の指摘の如く癒着で、門脈内へ侵襲・閉塞していた。
SN 03-040 (03/12/10, 13：30)	65 才 (1938/02/22)、 男、未記載、柏崎市、 刈羽郡内井田	突然死(遺跡発掘中、便所)、高脂血症	主病変：急性心筋梗塞疑い(両側冠動脈近位部硬化狭窄：右冠動脈近位部 80-90% 狭窄、左冠動脈近位部と前下後枝 30% 狭窄、左室中央内側の前側壁・後下壁蒼白、鬱血)＋洞結節萎縮、副所見：動脈硬化軽度、下行結腸憩室 2 cm x 3、腰椎穿刺：陰性		
SN 03-041 (03/12/30, 8：50)	77 才 (1926/09/03)、 女、農業、長岡市、 長岡中央内吉川	胆嚢癌(7 月未治療、保存療法)、血清 IgG 4 高値(175 mg/dl(<70)、自己免疫性脾炎疑い)、胆石・糖尿病投薬(10 年)、白内障手術(65 才)	主病変：胆嚢癌(φ 5 cm、tub 1、浸潤：周囲肝組織・閉塞性肝内胆管炎、十二指腸・粘膜露出血による血便、未治療、胃空腸バイパス、脾頭部浸潤による閉塞性脾管拡張)、副病変：1. 間質性肺炎(下葉、胸膜下、軽度)、2. 動脈硬化症、軽度、3. 萎縮、4. 左眼球外傷性失明、5. 自己免疫性脾炎疑い(びまん性リンパ球浸潤、線維化軽度、血中 IgG 4 高値、IF：IgG、C 1 q、C 3 血管内皮陽性)	2004/05/20 CPC	自己免疫性脾炎の可能性
SN 03-042 (03/12/30, 22：00)	69 才 (1934/11/23)、 男、未記載、岩船郡、 村上内瀬賀	心房細動、慢性腎炎内シャント作成第 1 病日、急性腹症、突然死(腹部大動脈破裂疑い)	主病変：上腸間膜動脈動脈瘤解離(腸間膜内出血、腹腔内出血 850 g、急性腹症発症後 2 時間突然死、肝疾患合併症無し)、副所見：1. 慢性腎炎透析開始		

病理センター剖検輯報 第 7 報
(2004 年度(平成 16 年度、日本病理学会第 47 輯掲載予定分))

西暦年度－番号 (実施月／日、 時：分)	年齢(生年月日)、 性、仕事、住所、 出所担当	臨床診断(病悩期間)	病 理 診 断	CPC 実施状況	問 題 点
SN 04-001 (04/01/16, 20:00)	82 才 (1921/07/05)、 女、主婦、柏崎市、 刈羽郡内長谷川	吐血(12 時間)、下腹部痛(1 年)、 鬱病(1986、18 年)、胃癌(1986:胃 亜全摘+B-I 再建、再発無し、18 年)、大腸多発性早期癌・腺腫 (1993:右側大腸+S 状結腸切除 術、再発無し、11 年)	主病変:術後腹腔内癒着性小腸嵌頓 イレウス(嵌頓した空腸の出血壊死) +多重癌(胃癌:体門部、3 型、 分化型管状腺癌+粘液癌、ly 2,n 2 +,再発無し、大腸癌:右側+S 状、 多発性、高分化型+腺腫、再発無 し)、副病変:甲状腺腺腫(左、下極、2 cm)、(鬱病)	04/10/05 郡病 CPC	
SN 04-002 (04/01/27, 10:30)	54 才 (1949/07/01)、 男、?、長岡市、 長岡中央内八幡	吐血、突然死(就寝状態)、1 型糖 尿病	主病変:消化管出血(胃小腸大腸、 瀰漫性、大腸:新鮮血、感染性胃腸 炎疑い:グラム陽性球菌+グラム陰 性杆菌)、副所見:1.脾臓ランゲル ハンス島萎縮、2.大腸腺腫(高度異 型)、3.肝脂肪・空胞変性		感染性胃腸炎による 出血、突然死で よいか疑問が残っ た
SN 04-003 (2004/02/09, 18:30)	77 才 (1926/10/24)、 男、建設現場作業 員、長岡市、長岡 中央内股	胃癌(3 月)、肝硬変(非 B 非 C)、 ネフローゼ(1 年 4 月)、DIC(2 月、菌血症性)	主病変:1.胃癌(M、Less、I+IIa、 6 x 5 x 5 cm、sm 2、tub 1、v+、ly+、 局所リンパ節転移)、2.肝硬変、3. 膜性糸球体腎炎(IF:IgG+C 3)、副 所見:1.脾腫(150 g)、2.腹水(200 ml、漿液性)、3.大腸腺腫(全大腸、 10 個、φ 5 mm)、4.急性膀胱炎、5. 副腎萎縮		肝硬変とネフロー ゼの原因
SN 04-004 (2004/02/16, 10:30 a.m.)	64 歳 (1940/02/06)、未 記載、三条市、三 条内小林	急性心不全(1 時間)、就寝、糖尿 病性慢性腎不全・透析(14 年)、糖 尿病(30 年)、糖尿病性両下肢壊死 切断術(6 年前、4 年前)	主病変:回腸出血壊死(160 cm、虚 血性)、副病変:1.(糖尿病性腎不全 +透析中)、2.動脈硬化症、冠動脈 狭窄 3.心肥大、4.肝:果状壊死(虚 血性、循環障害性)、5.血性腹水、 6.腹膜炎、軽度癒着、7.両下肢切断 後状態		
SN 04-005 (2004/03/03, 00:00)	26 歳 (1977/04/13)、 女、主婦、三条市、 三条内岩洞	突然死、混合性結合組織病(10 年)、 菌血症(2 日、解剖後結果報告:肺 炎双球菌)、肥満症	主病変:敗血症(ペニシリン耐性肺 炎球菌、散在性果状炎症細胞集簇、 急性循環不全(肺うつ血)) + 膠原 病、副所見:1.脂肪肝、2.リンパ装 置腫大、3.副腎皮質リポイド減少、 4.心洞結節萎縮、5.脾臓摘出術後		
SN 04-006 (04/03/08, 17:00)	71 歳 (1932/09/22)、 男、未記載、三条 市、三条内伊藤	呼吸不全(2 週、1 年来呼吸状態不 良)、肺気腫、羸瘦、既往:胆石胆 囊摘出、多重癌(二重癌:1.胃癌胃 全摘(3 年 4 月、2000/10/05、再 発なし、詳細未記載)+2.肺癌照射 後(9 月、2003/5-7、扁平上皮癌早 期癌、呼吸困難の為手術せず外照射 66 Gy、再発なし))	主病変:多重癌(三重癌:1.胃癌(進 行癌、術後、再発なし)+2.肺癌(進 行癌、右肺全体+左 S 10、びまん 性、腺癌、分化型、乳頭状+細気管 支肺胞上皮型、高度な器質化・肺炎 合併、扁平上皮癌成分は認められな い)、副病変:1.術後癒着性イレウ ス(空腸・腹壁間)、2.腹水(1000 ml)、3.腸うつ血、4.憩室症(S 状結 腸)、5.羸瘦、6.陈旧性肺結核(右上 葉)、7.肺気腫、8.左胸水(250 ml)、 9.右胸膜肥厚線維化癒着		2003/03/05:R、S 6、肺炎様陰影、喀 痰細胞診(C 03- 02736) suspicious, few orange G-light green, atypical squamous cells, 2003 / 03 / 25:気管支洗浄細 胞診(C 03-03570) few atypical cells only, 以後 2 回 喀痰細胞診提出: 陰性、以上より扁 平上皮癌疑いとし て照射治療とな ったと判断される が、肺陰影所見よ り、肺癌に関しては 初期より進行腺 癌であり、一部に 扁平上皮異型性ま たは扁平上皮癌成 分を示していた可 能性が高い。
SN 04-007 (2004/03/07)	82 歳 (1921/11/06)、 男、?、柏崎市、 刈羽郡筒井	1.慢性腎不全(透析下)、2.瀰漫性粟 粒性肺陰影(S-IL 2 R 4000、BAL: リンパ球 70%)	主病変:間質性肺炎、副病変:慢性 腎不全(透析下)		
SN 04-008 (2004/03/15, 04:00、五十嵐・ 片桐)	60 歳 (1943/10/29)、 男、未記載、三島 郡、長岡中央内吉 川	外傷性頸部脊髄損傷・四肢麻痺(C 3、4 年)、胃潰瘍(1 年)、低ナト リウム血症(血中 ADH 高値、1 月) ・痙攣・低体温(1 月)、穿孔性 腹膜炎(1 週)	主病変:十二指腸穿孔+化膿性腹膜炎 (腹水 1500 ml+癒着+脾腫)、 副所見:1.胸水、2.肺うつ血、3.副 腎リポイド消失、4.気管切開		

西暦年度－番号 (実施月／日、 時：分)	年齢(生年月日)、 性、仕事、住所、 出所担当	臨床診断(病悩期間)	病 理 診 断	CPC 実施状況	問 題 点
SN 04-009 (2004/03/21, 16:00,五十嵐・ 小杉)	76歳 (1927/10/08)、 男、長岡市、左官、 長岡中央内竹越	胸膜腫(左、瀰漫性、8月)、イレ ウス術後(28歳、48年前)、腸閉塞(30 歳、46年前)、急性虫垂炎(56歳、 20年前)	主病変：重複癌(1.胸膜中皮腫(左、 瀰漫性、未治療、浸潤：壁側胸膜周 囲、左横隔膜)+2.肺癌(左、下葉、 早期、 ϕ 3mm、細気管支肺胞上皮 癌、転移なし)、副所見：1.誤飲性 肺炎(右、瀰漫性、グラム陽性球菌)、 2.ウイルス性肺炎(サイトメガロウ イルス、単純ヘルペスウイルス)、 3.胸水(右、800ml、漿液性)、4.急 性化膿性胆嚢炎、5.胆石症(胆嚢、 ビリルビン石、 ϕ 5mm、10個程)、 6.前立腺肥大、7.胸膜斑(右、背面、 胸膜、白色、平坦)、8.腸管癒着(術 後状態)、9.肺うっ血(右、瀰漫性)		
SN 04-010 (2004/05/23, 05:00,五十嵐・ 片桐)	84歳 (1920/01/11)、 女、?、長岡市、 長岡中央西村	上行結腸癌術後起床用便時急死、サ ルコイドーシス(肺門リンパ節腫 大、皮膚病変)	主病変：肺血管栓症(両肺下葉)+上 行結腸癌術後、副病変：1.サルコイ ドーシス(縦隔リンパ節腫大)、2.甲 状腺腺腫(右葉、2cm、濾胞性)、 3.線維性胸膜(右、瀰漫性、癒着)、 4.肺うっ血(左、下葉)、5.胸水(左、 200ml)、6.陳旧性結核(右上葉、右 肺門リンパ節石灰化、脾門母指頭大 石灰化被膜と凝固壊死内容)、7.肝 囊胞(S5)、8.下行・S状結腸憩室 症、9.動脈硬化軽度、10.うっ血肝	2004/08/18 長岡中央 CPC	
SN 04-011 (2004/05/26, 20:00,五十嵐・ 片桐)	82歳 (1921/05/16)、 男、未記載、三条 市、三条内飯嶋	肺炎、乳房外パージェット病(右乳 径部・陰嚢部、肝転移)	主病変：乳房外パージェット病(右 鼠径部・陰嚢部、手掌大、扁平紅斑、 肉眼上早期癌であったが一部で尿管 侵襲あり、未治療、転移(傍腹部大 動脈リンパ節、肝臓、両肺：癌性リ ンパ管症による周囲出血))、副病 変：1.前立腺肥大、2.慢性膀胱炎+ 癰爛・出血、3.動脈硬化症、4.冠動 脈バイパス術後・開存・癒着、5.胃 潰瘍術後・癒着、6.腎囊胞：左		
SN 04-012 (2004/06/04, 10:30 a.m.,五十 嵐・戸田)	55歳 (1948/10/31)、 男、未記載、長岡 市、長岡中央内富 所	突然死(自宅で死亡発見、2日前より 嘔気・下痢・腹痛あり)、右前頭 葉脳腫瘍術後状態(anaplastic astrocy- toma、術後5年、再発無し)、アル コール中毒治療中、胃潰瘍治療中(1 年)	主病変：胃潰瘍(M, Less-Post, 穿 孔、H. pylori 陽性、化膿性腹膜炎、 腹水500ml、回腸大腸血性内容)+ 脳腫瘍(右前頭葉、摘出術+照射後、 再発無し)、副病変：肺気腫・ブラ (両肺、上葉)		
SN 04-013 (2004/06/10, 06:00 a.m.,五十 嵐・片桐)	74歳 (1929/07/07)、 女、未記載、柏崎 市、刈羽郡救急整 形外科、竹前	交通事故外傷(12時間)：右鎖骨骨 折、胸痛・突然死(来院時死亡)、右 気胸	主病変：(右気胸)+新鮮心筋梗塞 (右冠動脈近位部～中央部赤色血栓 による完全閉塞、動脈硬化40%狭 窄)+交通外傷(右側皮下出血、骨 折：右鎖骨、右第2肋骨、左2・ 6肋骨、並びに、前記周囲に出血、 肝前面漿膜下小出血)、副病変：動 脈硬化症軽度、洞結節軽度脂肪浸 潤、循環障害		死因は急性心筋梗 塞と右気胸と判断 される。気胸の裂 傷部位は同定でき なかった。
SN 04-014 (2004/07/20, 08:30 a.m.,五十 嵐・戸田)	71歳 (1933/01/14)、 男、未記載、三島 郡、長岡中央内股	(両側後頭動脈梗塞)、多重癌(1.肺 腫瘍(左上葉、 ϕ 1.5cm、未治療)、 2.胃癌：早期癌、H 03-12669、胃遠 位切除術後1年、Billroth I、再発 無し、3.腎細胞癌：右、pT2 pN0 M0, H 97-2788、術後7年、再発無 し)、MDS、大動脈弁閉鎖不全(7 年)、糖尿病(39年)、糖尿病性腎不 全(1年)、胸水、外科入院中の転 倒による左大腿骨頸部骨折手術(1 年)、白内障手術(2年)	主病変：(両側後頭動脈梗塞)、多重 癌 (1.腎癌(右腎、術後、再発：明 細胞癌、G1/2, cytokeratin 7/20- RCC-, 1.肺：左上葉、 ϕ 1.5cm、2. 肝： ϕ 1cmx2、3.心・心外膜： ϕ 1.5cm、癌性心膜炎・血性心嚢液 900mlタンポナーデ)、2.胃癌：術 後、Billroth I、再発無し、3.慢性骨 髄性白血病疑い(ISH:bcr-abl rear- rangement 確認))、副所見：1.腔 室症：胸水(右：300ml、左：1000 ml、漿液性)、腹水(450ml、漿液性)、 2.術後腹腔内癒着(上腹部、下腹 部：回腸・盲腸・S状結腸)、3.うっ 血肝、4.気管支拡張症+肺気腫(右 上葉)、5.腎糸球体硬化症	04/10/20 長岡中央 CPC	

病理センター剖検輯報 第 7 報
(2004 年度(平成 16 年度、日本病理学会第 47 輯掲載予定分))

西暦年度－番号 (実施月／日、 時：分)	年齢(生年月日)、 性、仕事、住所、 出所担当	臨床診断(病悩期間)	病 理 診 断	CPC 実施状況	問 題 点
SN 04-015 (2004/07/27, 12:00,五十嵐)	在胎25週、死産 (母 体:24 歳 (1980 / 07 / 06)、?、栃尾市(ス リランカ生)、長 岡中央産西村、加 藤	子宮内胎児死亡+前期破水(25 週)、子宮内発育遅延(21 週)	子宮内胎児死亡+前期破水(25 週) +子宮内発育遅延(21 週)+胎盤梗 塞		
SN 04-016 (2004/09/15, 13:00,五十嵐・ 長谷川)	80 歳 (1924/03/02)、 女、未記載、長岡 市、長岡中央内山 本	慢性関節リウマチ(服薬:MTX+ PSL、14 年)、痴呆(入院、5 年)、 腰痛圧迫骨折(1 年)、呼吸困難+ 心不全+感染症(救急外来、4 日)	主所見:心筋梗塞(新鮮:右冠動脈 近位・中央・末端部閉塞+左冠動脈 前下行枝狭窄、陳旧性)+左気管支 喀痰閉塞・下葉気管支肺炎、副所 見:動脈硬化症、左腎盂結石、副腎 皮質リポイド消失(ステロイド投与 による)	2004/11/17	
SN 04-017 (2004/09/15, 14:00,五十嵐・ 長谷川)	83 歳 (1920/11/16)、 男、農業、古志郡、 長岡中央内富所	二重癌(1.1990:胃癌、術後、再発 無し、2.2003/5:食道癌、Ce、照 射、CR、2003/12:再燃、抗癌剤 FP、 2004/7:憎悪、緩和ケアのみ、肺転 移、2004/9:両側肺炎)、老人性鬱 病治療中(2002)	主所見:食道癌(進行癌、低分化> 中等度、照射+抗癌剤治療後、気管・ 食道周囲浸潤、肺転移)、副所見: 器質性肺炎>気管支肺炎、胸水(両 側性、各 200 ml、紫液性)、両側頸 動脈血栓狭窄、胃摘出術後癒着、前 立腺肥大、副腎皮質リポイド消失		
SN 04-018 (2004/09/26, 08:45,五十嵐・ 伊藤)	76 歳 (1928/02/23)、 女、?、長岡市、 長岡中央救外内	誤飲(介護中、半日)+肺癌(照射後、 再燃無し)	主所見:誤飲(介護中)+肺癌(右、 S 6、腺癌、照射後、再燃無し)、副 病変:誤飲性肺炎+細菌性気管支肺 炎、右胸膜癒着、左冠動脈前下行枝 硬化狭窄(80% 狭窄)、全身動脈硬 化軽度、子宮摘出術後側面癒着、左 腎囊胞		剖検立会い医に介 護中の誤飲と説明 した。
SN 04-019 (2004/09/28, 18:40,五十嵐・ 石澤)	82 歳 (1921/12/11)、 女、?、長岡市、 長岡中央救外内富 所	肝硬変、下腹部痛(数日來の疼痛、 救急外来到着時死亡)	主所見:右総腸骨動脈近位部剥離性 動脈瘤(後腹膜腔出血、ショック、 肺うっ血)、副所見:肝硬変、動脈 硬化中等度、右卵巣奇形腫(4 cm 径)、紫斑(両下肢)		
SN 04-020 (2004/11/03, 08:30,五十嵐・ 片桐)	71 歳 (1933/02/06)、 男、?、栃尾市、 栃尾救外川原	DOA(地震による避難所での死亡、 検視後)、高血圧、糖尿病	主所見:心筋梗塞(陳旧性、左室、 側壁+下壁:左冠動脈動脈硬化性閉 塞(第 1 対角枝+回旋枝)、強度狭 窄(前下行枝+回旋枝)、新鮮梗塞: 左冠動脈主幹赤色血栓)、副所見: 動脈硬化性左腎萎縮(80 g、対照: 右 150 g)、動脈硬化症、蘇生時の 肋骨骨折		
SN 04-021 (2004/11/07, 10:00,五十嵐・ 大蔵)	67 歳 (1937/04/04)、 男、ラーメン店、 長岡市、長岡中央 内稲田・岡	C 型肝炎ウイルス陽性肝硬変(20 年)+肝細胞癌疑い(血中 α -fetopro- tein = 9600 ng/ml、PIVKA-II = 399 mAu/ml、CT:腫瘤 4 cm)、意識障害 の為救急外来搬送(第 3 病日、肝性 脳症疑い(高アンモニア血症)、消化 管出血疑い、黄疸、DIC)、貧血、 タール便(3 日)	主所見:C 型肝炎ウイルス陽性肝硬 変+肝癌(S 7、漿膜下、瘤状、4 cm、 周囲娘病巣、Edmondson 2、転移: なし)、合併症:上部消化管出血 2000 ml、門脈血栓、脾腫(310 g)、 腹水(700 ml)、副所見:甲狀腺腺腫 (左下、1 cm)、迷入腺(胃、U、Ant、 SM、 ϕ 5 mm)、虫垂炎術後癒着	12/15	
SN 04-022 (2004/11/13, 14:00,五十嵐・ 伊藤)	72 歳 (1932/07/29)、 男、?、三条市、 三条内飯島・小 林・岩瀬・上村	腎不全・透析(ANCA 関連腎炎、1 年 9 月)+胃癌(早期癌、胃全摘、 Billroth II、再発なし、2 月)+右後 頭葉出血・痴呆(1 年)、右上葉肺 炎+汎血球減少+DIC(4 日)	主所見:腎不全・透析(ANCA 関連 腎炎)+胃癌(早期癌、再発なし)+ 右後頭葉出血・痴呆+単純ヘルペス 感染症+大葉性肺炎+汎血球減少症 +DIC(四肢紫斑、消化管粘膜出血: グラム陰性杆菌)、副所見:胃癌術 後癒着、左胸水、右線維索性胸膜炎		
SN 04-023 (2004/11/18, 08:30,五十嵐・ 小杉)	81 歳 (1923/09/24)、 男、農業、東頸城 郡、上越神内福原	脳出血(陳旧性、右側頭後頭葉)、直 腸癌(術後、再発無し)、反復性イレ ウス(腸痙)、肺炎	主病変:直腸癌(術後、再発無し)+ 反復性イレウス(癒着無し、麻痺性) +肺炎(間質性肺炎+気管支肺炎)+ 右胸水+腎結石・腎盂腎炎+出血性 小腸大腸炎(グラム陽性球菌、杆 菌)、副所見:動脈硬化症、胆汁鬱 滞、陳旧性胃潰瘍(U1-IV)		
SN 04-024 (2004/11/22, 17:00,五十嵐)	在胎40週+子宮 内胎児死亡(2004/ 11/22)、男、柏崎 市、刈羽郡産今井	子宮内胎児死亡(妊娠 40 週 2 日、 腹痛受診確認)	主所見:子宮内胎児死亡(妊娠 40 週、皮膚剥離産死児:死後 5 日経 過?)+子宮内発育遅延、副所見: 胸水、心肥大、胎盤絨毛間血栓、羊 水混濁、羊水減少、臍帯頸部巻絡		胎盤機能不全疑い

西暦年度－番号 (実施月／日、 時：分)	年齢(生年月日)、 性、仕事、住所、 出所担当	臨床診断(病悩期間)	病 理 診 断	CPC 実施状況	問 題 点
SN 04-025 (2004/12/11, 23:00,五十嵐・ 長谷川)	69歳 (1935/09/18)、 女、?、小千谷市・ 長岡中央内小林・ 丸山	白血病(ALL、皮下出血発症1月 目、抗癌剤治療1クール10日目)、 右肺上葉陰影、肺出血、DIC	主病変：白血病(ALL、抗癌剤治療 1クール10日目、胸骨骨髓：リン パ球優位)＋真菌感染症・DIC(カン ジダ症、日和見感染：両肺出血、胃 出血、腎出血、出血斑)、副所見： 髄外造血(腎盂)		

表 3 病理センター業務実績

西暦／取り扱い検体数	2000 年	2001 年	2002 年	2003 年	2004 年
病理組織検査	19684	20000	20225	20570	20077
細胞診検査	31136	32360	32716	32663	32673
術中迅速診断	238	241	248	205	191
遺伝子検査	18	228	262	353	312
病理解剖	53	41	74	42	25